

「農業農村整備事業の効果」

① 暗きよ排水（転作小麦・大豆）編

■岩手県農林水産部農村計画課・農村建設課

岩手県では、小麦・大豆の約9割が転作水田に作付けされており、湿害や連作障害の発生などにより単収が低水準（全国対比5か年平均…小麦44%、大豆72%）に止まっています。

県では、暗きよ排水の有無による、生育や収量の違いを平成22～23年度にかけて調査したので、その結果を紹介します。

1 小麦の生育調査の結果

【調査概要】

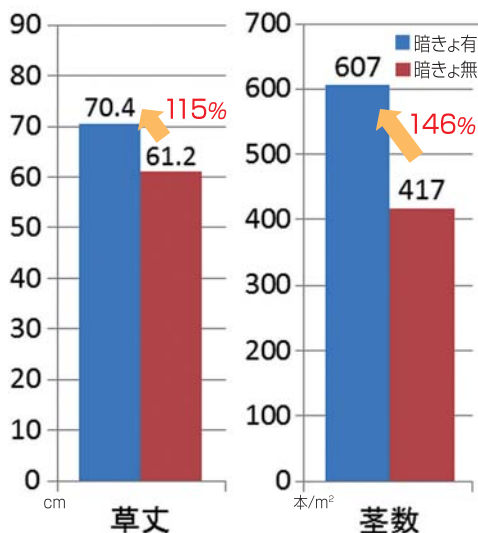
県中南部の延べ38か所で調査

- ① 生育調査：草丈、茎数（5月中旬）
- ② 成熟期調査：稈長、穂長、穂数（成熟期）
- ③ 収量調査：ほ場毎の全刈収量から算出

5月中旬に行った生育調査の結果、暗きよ有水田は暗きよ無水田と比較し、草丈で115%、茎数では146%と生育が上回りました。

6月下旬の成熟期調査の結果、暗きよ有水田は暗きよ無水田と比較し、穂数で149%、穂長で108%、稈長で112%と生育が良好でした。

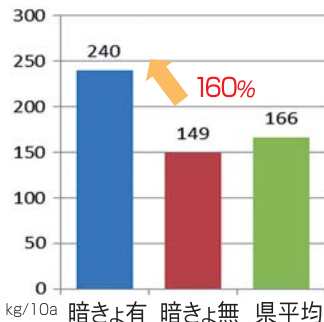
【生育調査結果（5月中旬）】



2 小麦の単収は、1.6倍に！

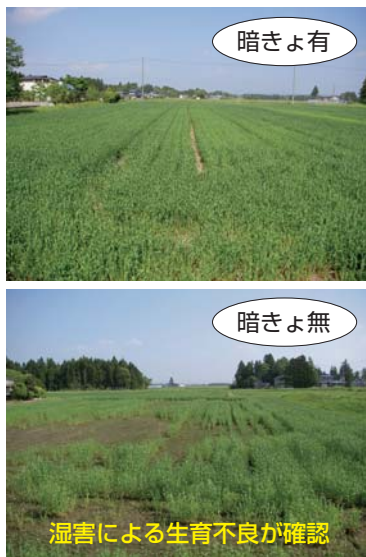
収量調査の結果、暗きよ有水田では暗きよ無水田に比べ、約1.6倍もの単収が確認され、また、品質も向上したとの声も寄せられました。

【収量調査結果】



- ・平成22～23年の2年間の平均値
- ・暗きよ有、暗きよ無、それぞれ17ほ場のデータから算出
- ・病害発生による影響の大きい4ほ場は除外
- ・県平均は、作物統計値の過去7年間中最高と最低を除く5か年平均

【小麦の生育状況】



3 大豆の生育調査の結果

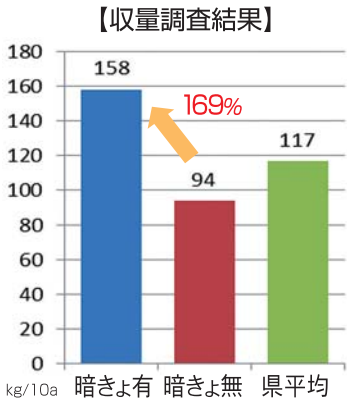
【調査概要】

県中南部の延べ28か所で調査

- ① 生育調査：主莖長、節数（7月上旬）
- ② 成熟期調査：主莖長、節数、分枝数（成熟期）
- ③ 収量調査：ほ場毎の全刈収量より算出

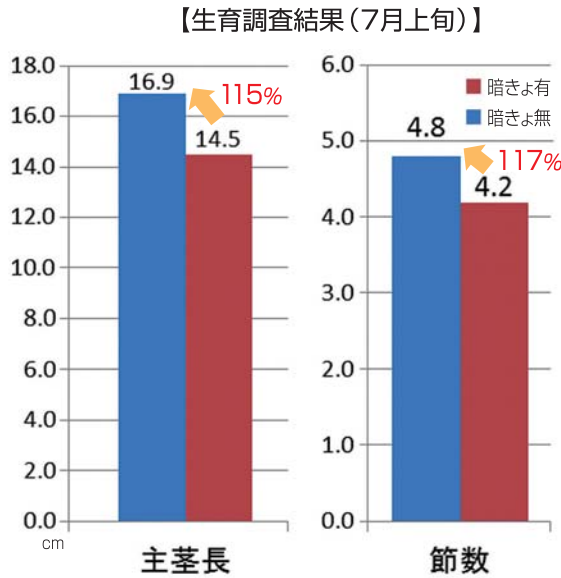
7月上旬に行った生育調査の結果、暗きよ有水田は暗きよ無水田と比較し、主莖長で117%、節数では115%と生育が上回りました。

暗きよ無水田では、湿害で欠株が目立つ一方で、暗きよ有水田では、出芽が良く、初期生育も良好でした。



・平成22～23年の2年間の平均値
 ・暗きよ有、暗きよ無、それぞれ10ほ場のデータから算出
 ・病害発生による影響の大きい8ほ場は除外
 ・県平均は、作物統計値の過去7年間で最高と最低を除く5か年平均

4 大豆の単収は、1.7倍に！



10月上旬に行った成熟期調査の結果、暗きよ有水田では暗きよ無水田に比べ、主茎長で124%、節数で109%、分枝数で123%と生育が上回りました。

★農業基盤整備促進事業（国庫）
 暗きよ排水の新設：15万円／10aを定額助成

そこで県では、水田の排水改良による転作物の収量・品質の向上に向け、平成24年度の緊急経済対策で創設された「農業基盤整備促進事業」の導入など、土地改良区等が実施する暗きよ排水の整備を支援しています。

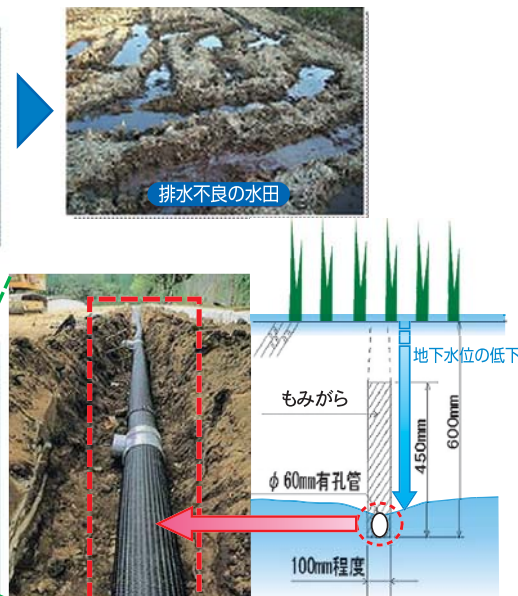
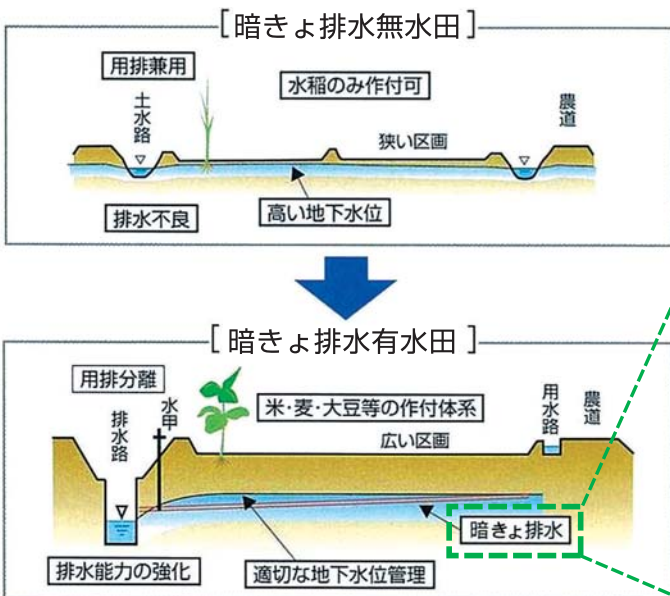
本県は、排水改良の遅れもあり、転作物田での作付けが9割を占める小麦や大豆の収量が、東北平均から2割程度下回っています。

5 岩手県における排水対策の取組

【大豆の生育状況】



収量調査の結果、暗きよ有水田では暗きよ無水田に比べ、約1.7倍もの単収が確認され、県平均を大幅に上回る収量が確保されたほか、品質も向上したとの声も寄せられました。



6 暗きよ排水の模式図

●このページに関するお問い合わせ
 岩手県農林水産部農村計画課・農村建設課
 Tel019-629-5666 / Fax019-629-5679 / E-mail:AF0006@pref.iwate.jp